2025年度
全入試区分筆答試験問題

参 考

千葉商科大学大学院
修士課程商学研究科
商 学 コ ー ス

次の第一希望で届出をした、入学後に専攻予定の演習科目の属する研究分野の試験科目について解答しなさい。

研究分野（演習科目名）	問 題
商学 （流通システム論）	小売業態の革新理論となる、小売の輪の理論、真空地帯論、アコーディオン理論について説明しなさい。
商学 （流通システム論）	垂直的マーケティング・システム（Vertical Marketing System）について説明し、その是非について論じなさい。 ※ブランド間競争、ブランド内競争という用語を用いること
商学 （国際経営論）	任意の新興国市場を1つ選び、その国のマクロ経済の状況及びビジネス環境について述べよ。
経営学 （経営管理論）	日本政府は「働き方改革」を推進し、多様な働き方を可能にする政策を打ち出しています。その一環として、ジョブ型雇用の導入が注目されています。しかしながら、ジョブ型雇用は日本企業に根付く文化や従来の雇用慣行とは必ずしも一致しないという指摘も多く見られます。このような状況を踏まえ、日本社会においてジョブ型雇用が与える可能性のある影響について、企業の人材戦略への影響、労働者のキャリア形成や生活への影響、さらに働き方改革の目指す方向性との整合性の観点から論じなさい。
会計学 （会計学原理）	企業実体の公準、継続企業の公準、および貨幣的測定の公準について述べなさい。
会計学 （会計学原理）	発生主義会計に特徴的な会計処理一つを取り上げ、説明しなさい。
会計学 （会計学原理）	費用配分の原則（原価配分の原則）を、具体的な会計処理を例にして説明しなさい。
会計学 （財務諸表論）	金融商品取引法の開示制度について説明しなさい。
会計学 （財務諸表論）	日本の金融商品取引法の情報開示について、財務情報と非財務情報に分けて説明しなさい。